

2025 年度 九州大学大学院統合新領域学府
ライブラリーサイエンス専攻修士課程入学者選抜試験
(3 次募集)

小論文問題冊子

試験時間 120 分

注意事項

1. 試験開始の合図のあるまで、この問題冊子は開いてはいけません。
2. 試験開始後ただちに、「小論文」問題（1 枚）、解答用紙（4 枚）、
下書き用紙（3 枚）が揃っていることを確認してください。
3. 解答用紙のすべて（4 枚）に受験番号・氏名を記入してください。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入してください。ホッチキス
は外さないでください。
5. 配布された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
6. 下書きをしたい場合は、下書き用紙を利用するか、問題冊子の余白（裏面
等）を利用してください。
7. 試験終了後、問題冊子、下書き用紙は回収します。

問題

近年、深層学習に基づいた手法により機械翻訳の性能は飛躍的に進歩した。翻訳技術がさらに進化し、テキストおよび音声を瞬時に別の言語に高い精度で翻訳することができるようになったとしよう。このような状況下で、母語以外の言語を学ぶことに対する意義について論ぜよ。文字数は800文字～1200文字とする。